

平成 17 年度

都市局予算要求方針

- 目 次 -

1	平成 17 年度都市局予算要求総括表	1
	【一般会計】	
	【特別会計】	
2	17 年度予算要求にあたっての基本的考え方	3
3	予算要求の重点事項	4
	(1) 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ	
	(2) 世界に誇れる環境の街さっぽろ	
4	事務事業の総点検	6
	(1) 事務事業の見直し	
	(2) 受益者負担	
	(3) 団体補助金	

1 平成 17 年度都市局予算要求総括表

【一般会計】

(単位：百万円)

区 分	平成 16 年度 予 算 額 A	平成 17 年度 要 求 額 B	増 減 額 B - A	増減率 (B - A) / A
市街地整備部	15,843 (3,574)	14,057 (3,355)	1,786 (219)	11.3% (6.5%)
建築部	129 (39)	46 (46)	83 (7)	64.3% (17.9%)
建築指導部	113 (167)	92 (248)	21 (81)	18.6% (48.5%)
合 計	16,085 (3,703)	14,195 (3,557)	1,890 (145)	11.8% (3.9%)

- 1 派遣職員にかかる人件費は含まず
- 2 ()内は一般財源額
- 3 本表は百万円単位のため、増減額及び増減率が一致しない場合がある

【特別会計】

(単位：百万円)

区 分	平成 16 年度 予 算 額 A	平成 17 年度 要 求 額 B	増 減 額 B - A	増減率 (B - A) / A
土地区画整理会計	8 , 7 7 0	8 , 7 0 6	6 4	0 . 7 %
団地造成会計	1 9 2	1 5 2	4 0	2 0 . 8 %

2 17年度予算要求にあたっての基本的考え方

1 魅力と活力あふれるまちづくりの推進

地域住民が主体となった地域のまちづくりの推進を図る。

厳しい財政状況の中、より公共公益性の高い事業を優先し、予算配分の重点化を図る。

活力に満ちあふれた都市の発展を目指し、調和のとれた良好な市街地整備を推進するため、再開発や区画整理事業による総合的なまちづくりを推進する。

2 市民の居住水準の向上

市民に対し、低廉で良質な住宅を供給するため、計画的な市営住宅の整備を図る。

少子高齢社会への対応として、高齢者や障がい者が安心して暮らせるための住宅の普及を推進する。

3 既存公共建築物の維持管理と長寿命化

既設公共建築物に関する建物評価の実施、保全計画の策定を総合的に進め市公共建築物を適正に維持管理する保全システムを構築する。

公共建築物の整備において、外断熱工法や自然エネルギーの活用など、建物の長寿命化や環境との共生に向けた取組を行う。

3 予算要求の重点事項

(1) 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

1 魅力あふれる地域づくりの推進

200百万円(107百万円)

注:()内は16年度予算額

ア 地域のまちづくり活動推進事業(市街地整備部) 6百万円【重点】

市街地整備上の課題のある地域において、地域が主体となったまちづくり活動の推進を図るため、まちづくり活動への効果的な支援のあり方について調査・検討を行い、新たな支援制度(助成制度・支援体制など)を創設する。

イ 菊水上町地区住環境整備事業(市街地整備部) 179百万円【重点】

菊水上町地区の住環境改善のため、関係部局と調整を図りながら地域住民との話し合いを進め、進行中の地区内の骨格道路整備に合わせて街区内道路を整備する。

ウ 苗穂駅周辺まちづくり事業(市街地整備部) 15百万円

JR苗穂駅周辺地区まちづくりガイドラインの策定を受け、計画的なまちづくりを進めることを目的とし、駅周辺の整備構想をまとめるため、市街地総合再生基本計画の策定を行う。

2 地域での高齢者・障がい者の自立支援の促進

278百万円(231百万円)

注:()内は16年度予算額

ア 既設市営住宅バリアフリー化事業(市街地整備部) 4百万円【新規】

既設の市営住宅について、エレベーターの設置の検討など高齢者や障がい者

が安心して住んでいられるバリアフリー化に向けた取組みを推進する。

イ 民間活力の活用による公的住宅供給事業（市街地整備部） 267百万円

低所得者や高齢者が適正な家賃で住むことができる良質な賃貸住宅を供給するため、民間活力をいかした借上市営住宅や高齢者優良賃貸住宅の供給を進める。

ウ 住まいのプラットフォーム推進事業（市街地整備部） 7百万円

プラットフォーム運営委員会を設立し、高齢者の住まいやマンション管理に関する講座及びセミナーの試行を行い、市民へのアンケート調査や事業実施における課題を抽出し、プラットフォームの運営体制のあり方、事業内容及び実施方法を検討する。

(2) 世界に誇れる環境の街さっぽろ

1 地球環境問題への対応と循環型社会の構築

17百万（90百万円）

注：（ ）内は16年度予算額

ア 市有建築物の保全システムの構築（建築部） 14百万円

札幌市の既設の公共建築物に関する建物評価の実施、保全計画の策定を総合的に進め、市公共建築物を適正に維持管理する保全システムを構築する。

イ 新たな視点による環境共生型公共建築物の整備事業（市街地整備部）

3百万円【新規】

環境共生型市営住宅の整備に向けて、既設市営住宅の検証及び今後の方向性の検討を行う。

2 歩いて暮せる快適で美しい街の創造

3,067百万円（1,812百万円）

注：（ ）内は16年度予算額

ア 苗穂駅周辺のまちづくり事業（市街地整備部）【再掲】 15百万円

J R 苗穂駅周辺地区まちづくりガイドラインの策定を受け、計画的なまちづくりを進めることを目的とし、駅周辺の整備構想をまとめるため、市街地総合再生基本計画の策定を行う。

イ 民間再開発による地域まちづくりへの支援事業（市街地整備部）

3,052百万円

既成市街地の再生、都心部の活性化や都心周辺部の居住促進を図るために、民間活力をいかして建物・敷地の共同化や、公共施設の整備などを一体的に推進する再開発事業を支援・促進する。

J R 琴似駅北口地区・北8西3東地区・東札幌1条地区

4 事務事業の総点検

(1) 事務事業の見直し

内部効率

一般事務費の節約や、効率的な執務による時間外勤務手当等の抑制

<見直し額15百万円>

市営住宅維持管理費（維持費の節減等）

<見直し額 11百万円>

(2) 受益者負担

市営住宅関係の単価改定は、平成18年4月の改定を目処に、早期に審議会等で検討。

(3) 団体補助金

減額1件

<見直し額200千円>

（単位；千円）

団体名	17年度予算額	見直し額
北海道マンション管理組合 連合会	1,600	200